

令和 7 年度 (2025 年度)

事業報告書

社会福祉法人 大津町社会福祉協議会

全体総括

1. 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

- (1) 地域福祉関係
- (2) 法外援護救済関係
- (3) 心身障がい(児)者福祉関係
- (4) ひとり親(母子・父子等)家庭福祉関係
- (5) 老人福祉関係
- (6) 青少年福祉関係
- (7) 低所得者福祉関係
 - 生活福祉資金貸付事務受託関係(県社協委託事業)
 - 生活困窮者等自立相談支援事業関係(県社協委託事業)
 - 福祉金庫の設置・運営
- (8) 権利擁護関係
 - 法人後見事業関係(町補助事業)
 - 地域福祉権利擁護事業関係(町補助事業・県社協委託事業)

2. 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助

- (1) ボランティア推進関係
- (2) 善意銀行の設置・運営

3. 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、 連絡、調整及び助成

- (1) 福祉啓発関係
- (2) 各種福祉団体への助成
- (3) 調査広報関係

4. 社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図る ために必要な事業

- (1) 各種募金活動への協力(日赤、共募)
- (2) 在宅福祉事業状況関係
 - 介護用品等の無料貸出
- (3) 受託事業関係
 - (ア) 高齢者ホームサポート事業状況
 - (イ) 食の自立支援事業状況
 - (ウ) 生きがい活動通所支援事業状況
 - 介護予防はつらつ元気づくり事業状況
 - 介護予防型ミニデイふれあい事業状況
 - (エ) 心配ごと相談事業状況
 - (オ) 老人福祉センター利用状況集計表
 - (カ) 生活福祉資金貸付事務受託関係
 - (キ) 生活困窮者等自立相談支援事業関係
 - (ク) 生活支援体制整備事業
- (4) 介護保険事業等状況関係
 - (ア) 居宅介護支援事業等状況
 - (イ) 訪問介護事業等状況
 - (ウ) 通所介護事業状況
- (5) 介護職員処遇改善の状況
- (6) 障がい者居宅介護事業状況関係
 - (ア) 居宅介護事業等状況
- (7) 事務局関係
 - 役員会等
 - 実習受入関係
 - 職員研修・会議等(年間活動 報告表)
 - 職場内研修関係
 - 各種団体事業への協力
 - その他

全 体 総 括

はじめに

大津町社会福祉協議会は、これまで公共性の高い非営利の地域福祉事業、行政から受託する在宅支援サービス、さらに独自に展開する介護保険事業を組み合わせ、住民に寄り添った柔軟な事業運営を進めてきました。令和 7 年度は、社会福祉協議会活動の指針である「社会福祉協議会基本要項 2025」の改定が行われた節目の年で、今後の社協活動の在り方を再検討する重要な年度となりました。一方で、年間を通じて在宅福祉サービス事業、とりわけ介護予防に関する受託事業において利用者減少が顕著となりました。その結果、社協の貴重な自主財源による補てんが常態化し、法人運営に影響を及ぼしました。こうした状況を踏まえ、受託元である町等との間で適切な委託料の設定について協議を行い、必要に応じて受託終了も含めた事業の見直しを進める必要があります。また、寄附金の減少が続く中、ファンドレイジングの視点を取り入れた自主財源の確保が求められています。財政基盤の安定化を図りつつ、地域福祉の推進と法人経営の両立を実現することが、今後の重要な課題です。

地域福祉事業

「誰もがいっしょに安心していきいきと暮らせる大津町」を基本理念とする『第 4 期地域福祉計画・地域福祉活動計画』の初年度として活動を展開すると共に、地域福祉事業と、その計画推進を支える社協の組織体制を強化する計画「地域とともに歩み、地域とともに育つ社協」を基本理念とする『第 3 期社会福祉協議会中期経営計画(旧発展・強化計画)』を策定しました。町と協働で取り組んでいる地域福祉推進事業(町受託事業:地域づくり推進事業)は、通常地域支援活動が再開する中、停滞した地域支援活動の再開促進を図り、地域福祉推進懇談会を小学校区毎で実施し、小地域福祉活動実践地区 16 地区(±0)と小地域活動推進地区 3 地区(+1)での座談会の開催支援 4 回(-1)と、活動支援 48 回(+15)、その他の地域支援 325 回(+96)を実施し、34 行政区(-7 地区)より選出された地域福祉推進委員 57 名(-9 名)への研修会を開催しました。ひとり親家庭等対象の一日ふれあい交流会等は、通常規模で実施することができました。

低所得者支援

物価高騰の影響等で生活に困窮した方に対しては、生活福祉資金貸付事業や福祉金庫を運営し、177 件(-63)の相談に応じました。福祉金庫として 19 件(+12)、計 28 万 5 千円(+262,000)を貸付け、貸付の非該当者には、食糧支援(米・レトルト食品等)、22 世帯(-16)、28 回(-23)を行いました。県社協より受託の生活困窮者等自立相談支援事業は、64 件(-21)、651 回(-938)の相談を受け、家計改善支援事業者(グリーンコープ)と連携して生活全般の課題解決を支援し、本町の生活困窮者対策(失業や低所得世帯)の一助を果たしました。事業化 4 年目を迎えた年越し支え合いフードパントリー事業では、ひとり親家庭福祉協議会や民生委員児童委員協議会、役場福祉課や環境保全課と協働で取り組み、SDGS やフードロス活動を物価高騰の状況下で収入が減少した世帯や生活困窮世帯 141 世帯(-84)への支援に繋げる仕組みを継続しました。

介護保険事業など

「居宅介護支援事業」(ケアプラン作成管理)では、在宅生活継続支援を念頭に、要介護認定利用者によりきめ細かな支援ができるよう自立支援型のケアプラン作成に努めました。また、資格に関する更新研修や資質向上のための研修受講を事業所として後押ししました。年度途中で介護支援専門員の嘱託職員が退職し欠員の補充が出来ずに、収入は減少しました。

「訪問介護事業」は利用者が微増し増収となりましたが、職員の処遇改善の影響により人件費率も上昇し、引き続き厳しい事業展開となりました。

「通所介護事業」の事業収入は社協の運営を支える要であることから、利用者へのサービス向上と安定した収入を保つために介護に従事する職員の処遇改善と体制強化に取り組みました。年間を通して一定の収入を保ち、他の不安定な事業への収入補填を行うことができました。

「障害児・者福祉サービスの居宅介護、同行援護等(ホームヘルプサービス)」は、訪問介護事業同様厳しい事業展開となり、今後の事業展開については十分に検討する必要があります。

受託事業関係

町からの受託事業は、全体的に事業運営が厳しい状況が続いています。受託事業行うためには、ある程度の運営体制の確保が必要にもかかわらず、出来高払いによる委託料は不安定な収入になっていて、

受託事業を行う上で、利用者の安全を確保するために必要な備品の購入もできない状況が続いています。

介護保険を申請し非該当だった方や外出機会の少ない虚弱な高齢者の方々に対しては、町より介護予防・生活支援事業を受託し、要介護状態にならないで、自立した生活が営めるよう支援しました。

月 1 回、地域の集会所等で行う「介護予防型ミニデイふれあい事業」では、介護予防を目的とした運動器機能向上を重点的に力を入れて在宅支援を継続しました。

「介護予防はつつ元気づくり事業」では、介護予防プログラムの充実やサービス向上を図りましたが利用者が増えず、物価高騰も重なり、受託事業でありながら、本来であれば地域福祉へ活用する本会の貴重な自主財源から、町受託事業への多額の補てんが必要となりました。

「食の自立支援事業」では、住民ボランティアと在宅高齢者等がつながる事業として丁寧な対応と安否確認の徹底を行いました。利用者数の伸び悩みと食材費の高騰等から、委託料だけでは賄いきれずに自主財源からの補填繰り入れを余儀なくされたので、受託終了も含めた対応を行いました。

「高齢者ホームサポート事業」では、在宅生活の維持継続の為、日常生活援助に努めました。

「生活支援体制整備事業」では、高齢者のケース支援を行いながらニーズ把握に努めると共に、社会資源開発につなげる検討を行いました。

「法人後見事業」では、年度途中より受任者 3 名の増員があり、受任に伴う支援件数や相談対応件数 373 件(-58)と減少していますが、法制度改正に伴い、地域包括支援センターや職能団体と協働して、権利擁護の支援体制整備の為に増員も含めた適正な受任体制と対応に関する協議を重ねていきます。

地域福祉権利擁護事業では、利用契約者数が減少し相談援助件数も 2,503 件(-300)と年々減少していますが、手厚い支援が必要な利用者が増加している傾向にあります。

老人福祉センターの施設管理面では、物価高騰による管理費用の増大や、老朽化による雨漏りや修理箇所の増加、修理費の増大、受託事業等の利用者増等の事業規模拡大に伴うスペース不足の課題などが生じています。指定管理委託の継続と今後における老人福祉センター大規模改修やコンパクトプラスネットワークのまちづくりの展望に伴う移転や統合等については役場担当課などと協議を継続します。

ボランティア活動推進

10 月の第 3 日曜日に福祉関係者が一堂に会し実施する福祉まつりは、多くの協力者や来場者の参加のもと、盛大に開催されました。社会福祉施設体験事業(ワークキャンプ)では、社会福祉施設とボランティア協力校の協力で、施設利用者等との交流活動を重視した通常通りの取組で再開することが出来ました。また、町内中学生を対象に認知症、車椅子の使い方、高齢者の身体や気持ちを学ぶ講習会を地域包括支援センターと協働で実施し、学びの機会を提供しました。

ボランティア活動関係では、ボランティアセンターを活動推進の核とし、町内の様々な関係機関との連携を図りました。「音声訳ボランティア」の養成講座の実施や現行のボランティア活動者の交流会、整髪ボランティアやネイルボランティア等の新たなボランティアの紹介、開発など、地域住民が進んで参加でき、継続できる仕組みづくりに取り組みました。一般的には見えにくいとされるボランティア活動は、ボランティア活動保険【活動保険加入者数 663 人(+85)、行事用保険 44 件(-3)・参加者数 5,024 人(-358)】の加入者数で把握しており、今後も加入促進を図ります。福祉教育では、町内すべての小学校、中学校、高校、支援学校の 11 校(翔陽高校はレオクラブとしての独自の取り組み)を「ボランティア協力校」に指定し、本年は小学校 2 校・支援学校 1 校で福祉教育を行いました。

おわりに

昭和 27 年(1952 年)の設立以来 73 年にわたり、本会はその時代の要請に応じて地域福祉の推進に取り組んできました。今後は、「地域の福祉力」をつくる主体は住民であるという原点に立ち返り、住民の地域福祉への関心を高め、自主的な取り組みを基盤とした「**住民主体の地域福祉活動**」を重点的に推進します。地域に存在する福祉課題や生活課題について、住民とともに協議し、課題解決の過程に多くの住民が関わる機会をつくることで、「他人事ではなく自分の問題である」と気付く場を生み出します。これにより、「福祉は行政や社協、民間事業者に任せておけばよい」という受け身の意識を変革していきます。また、隣近所や小地域での福祉活動を組織化することは社協の重要な使命であり、今後も社協が中心となって取り組むべき活動です。“ともに生きる豊かな地域社会”の実現に向けて、本会の役職員および関係者が総力をあげて事業を住民へ広く周知し、多くの住民が福祉活動に参加できるよう、事業の見直し・再検討を進め、地域福祉推進体制を確立します。

1. 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

(1) 地域福祉関係

・地域福祉推進事業(第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進)

別紙1

小地域福祉活動実践地区 16 地区【18 行政区】(±0)

【森、多々良、楽善、大津東、南杉水地区、引水、あけぼの、中陣内、日吉が丘、北出口、中央、真木、錦野、中学通り、中島、杉下】

小地域福祉活動推進地区 3 地区【3 行政区】(+1) 【緑ヶ丘区、外牧区、鍛冶区】

地域福祉推進委員の委嘱 34 行政区(-7)57 名(-9)

地域福祉推進活動関係 合計 11 回(-6)

地域福祉推進のための説明会(5/28) 1 回

地域福祉推進のための懇談会(9/29,9/30:小学校区ごとに分散して開催) 4 回

地域福祉推進委員研修会(8/27) 1 回

地域福祉推進職員等研修(9/8,9/9,9/10,9/11,2/20) 5 回

小地域福祉活動実践地区・推進地区「座談会」開催支援 合計 4 回(-1)

楽善区(4/22,6/24,10/28,2/24) 4 回

小地域福祉活動実践地区・推進地区への支援 合計 73 回(+40)

南杉水地区(南杉水人権ふれあいフェスティバル 10/11) 1 回

桜丘区(打ち合わせ 4/4,6/5,10/3,2/26,3/19 おしゃべりカフェ 6/17,11/25,12/2,2/24 つどいの場 12/23,1/13,2/17,3/10) 13 回

森区(サロン 2/12,3/12)、緑ヶ丘区(打ち合わせ 5/5,2/17 サロン 6/30,7/14,9/8,1/26,3/2) 9 回

中陣内区(打ち合わせ 6/26、お地蔵様修復見学会 6/28 通いの場 1/26) 3 回

多々良区(打ち合わせ 5/19,5/20,サロン 12/21,12/24,2/15,3/21) 6 回

大津東区(打ち合わせ 5/14,5/16,5/27,5/29,6/20 通いの場 6/25,7/23) 1 回

楽善区(打ち合わせ 6/2,6/19,8/6,8/9,9/19,10/20,10/22 ふれあいコンテナ回収 8/23,12/20) 9 回

中島区(打ち合わせ 5/22,5/29) 2 回

外牧区(打ち合わせ 5/21,6/20 通いの場 1/19) 3 回

日吉ヶ丘区(打ち合わせ 5/14,5/22,9/12 よりそい隊グラウンドゴルフ 2/16) 4 回

あけぼの区(打ち合わせ 4/16,4/25,5/20,10/18,10/28 秋祭り 9/13 サロン 1/18,3/15) 8 回

真木区(サロン 2/18)、中央区(打ち合わせ 7/7,2/5,2/17,3/24AED 講習会 10/25) 6 回

北出口区(打ち合わせ 5/16,11/4)、錦野区(サロン 12/21) 3 回

杉下区(打ち合わせ 6/5,6/10,11/4,3/30)、鍛冶区(通いの場 1/8) 5 回

視察研修の受入やその他の地域支援 合計 89 回(+39)

高尾野区(打ち合わせ 5/14,5/16,8/12,8/28,3/24、サロン 2/21) 6 回

立石区(打ち合わせ 5/23,5/30 サロン 2/13) 3 回

松古閑・塘町区(打ち合わせ 3/27 総会 3/29) 2 回

灰塚区(お花見会 4/29、打ち合わせ 8/29、福祉祭り 9/13、通いの場 2/28) 4 回

片俣区(サロン 4/21,5/21,3/17、打ち合わせ 4/10) 4 回

上猿渡区(打ち合わせ 9/5) 1 回

内牧区(打ち合わせ 4/8,3/18、サロン 6/22,9/21) 4 回

馬場区(打ち合わせ 5/29) 1 回

下陣内区(打ち合わせ 6/6,6/23、きなっせクラブ 2/9) 3 回

下町区(通いの場 4/24,1/22、打ち合わせ 9/25,11/12) 4 回

御所原区(打ち合わせ 4/25,5/21,5/28,8/27、サロン 2/25,3/25) 6 回

美咲野三丁目区(打ち合わせ 5/12,井戸端会議 1/24) 2 回

岩坂区(打ち合わせ 4/1、通いの場 4/4,7/4,10/3,12/5,3/6) 6 回

新区(打ち合わせ 4/10,5/12,1/23,3/3,3/13、サロン 2/27) 6 回

平川さくら会(2/21 打ち合わせ 10/21,11/17,2/26) 4 回

上の原区(打ち合わせ 12/24,12/25) 2 回

上中区(通いの場 1/8) 1 回

美咲野地区(門松づくり 12/21) 1 回

室西区(演奏会 12/17) 1 回

上陣内区(打ち合わせ 12/3,1/22,2/10,3/27,3/31 茶話会 1/23,2/27) 7 回

新区(打ち合わせ 4/10,5/12,1/23,3/3,3/13 サロン 2/27) 6 回

おおつかの郷健康サロン(4/19)、若草児童学園サロン(4/23,3/25) 3 回

地域活動支援センターアンパ出張活動(11/12,12/10,1/13,2/10,3/10 打ち合わせ 3/19) 6 回

喜寿園・光喜園・第二光喜園運営推進会議(4/22,8/28,1/29,3/27 打ち合わせ 7/29) 5 回

地域づくり事業者連絡会(2/13) 1 回

第4期地域福祉活動計画・地域福祉計画推進(福祉課協働) 合計4回(-15)

第1回地域福祉推進庁舎内連携会議地域及び第1回福祉計画推進調整会議(10/29) . . . 1回

推進委員会(3/24) 1回

事務局打ち合わせ(3/11,3/18) 2回

生活支援体制整備事業(町受託事業) 活動件数318件(年間延べ対応人数2,068人)

生活支援体制整備事業(詳細は8頁に掲載) 【別紙2】

・在宅介護者の集い(菊池市)(3/12) 申込者1人(+1) **寄付金**

法外援護救済関係

・行旅病人等旅費 (該当者数:0人)(-1) **寄付金**

・生活困窮世帯食糧支援の実施(随時) 22世帯(-16)、28回(-23) **共募等**

(2) 心身障がい者福祉関係

(3) ひとり親(母子・父子等)家庭福祉関係

・一日ふれあい交流会の開催(荒尾市)(11/16) 12人(-3) **共募**

・レクリエーション大会への協力 (10/13 菊陽町)

・フードパントリーへの協力 10回(-1) **共募**

(5/10, 5/31, 6/29, 7/12, 7/27, 8/31, 9/20, 10/18, 11/9, 12/6, 1/7, 2/14, 3/8) (米搬入8/26, 12/27)

・ひとりだけの金婚式の開催(10/19) 0人(-1) **寄付金**

(4) 老人福祉関係

・敬老会奨励補助金 (18地区(-4)、1,358人(-212)) **寄付金**

〔鍛冶、瀬田、下陣内、つつじ台、岩坂、新、宮本、外牧、大津東、森、美咲野、大林、錦野、杉上、日吉ヶ丘、
高尾野、桜丘、御所原〕

・もしもし電話サービス*(6頁:再掲) **共募**

(5) 青少年福祉関係

・児童相談の開催:第3火曜日に心配ごと相談と併設(12回)、主任児童委員との連携(随時)

社会福祉施設体験事業(ワークキャンプ)の開催 【参加者合計:52人】(+22)、【受入:20施設】 **共募**

・受入社会福祉施設対象の事前説明会(6/12) 1日

・受入施設と参加者との合同説明会(7/18) 1日 (参加者数:69人)

・知的障がい児(者)関係施設 【参加者総数:2人:延べ2人】
大津あゆみ園(8/2) 1日通所 (参加者数:2人:延べ2人)

・高齢者関係施設 【参加者総数:18人:延べ40人】

ふるさとの奏(7/22,23,24) 3日通所 (参加者数:2人:延べ6人)

つつじ山荘(8/6,7) 2日通所 (参加者数:3人:延べ3人)

光進園(8/4,5) 2日通所 (参加者数:2人:延べ4人)

おおつかの郷(8/20,21,22) 3日通所 (参加者数:4人:延べ12人)

デイサービス祐(7/30,8/7,11,14,18) 5日通所 (参加者数:2人:延べ5人)

スマレ大津(8/5) 1日通所 (参加者数:2人:延べ2人)

つつじ山荘デイサービス(8/7,12,13) 3日通所 (参加者数:2人:延べ6人)

デイサービスいわさか(8/18,19) 2日通所 (参加者数:1人:延べ2人)

・児童福祉関係施設 【参加者総数:22人:延べ72人】

いちご保育園(7/22,23,28,30,8/1,18,19,25) 8日通所 (参加者数:4人:延べ14人)

大津保育園(7/24,25,29,30,31,8/6) 6日通所 (参加者数:3人:延べ11人)

大津音楽幼稚園(7/25) 1日通所 (参加者数:3人:延べ3人)

みんなのおうち保育園(7/25,8/1) 2日通所 (参加者数:2人:延べ4人)

白川保育園(7/28,29,30,31) 4日通所 (参加者数:2人:延べ7人)

風の子保育園(7/29,30) 2日通所 (参加者数:1人:延べ2人)

第二よろこび保育園(8/4,5,6,7,8) 5日通所 (参加者数:3人:延べ15人)

よろこび保育園(8/19,20,21,22) 4日通所 (参加者数:2人:延べ10人)

みんなのおうち保育園(7/24,25,8/2) 3日通所 (参加者数:2人:延べ6人)

・社会福祉協議会 【参加者総数:6人:延べ15人】

デイサービスセンター(8/4,5,6,7,8,12,13,14) 8日通所 (参加者数:6人:延べ15人)

・学童保育 【参加者総数:4人:延べ16人】

大津小学童保育

つくしんぼクラブ・四つ葉クラブ・さくらんぼクラブ(8/5,6,7,8) 4日通所 (参加者数:4人:延べ16人)

(6) 低所得世帯福祉の推進

- ・生活福祉資金貸付事業(県社協委託事業) 詳細は 8 頁に掲載
- ・生活困窮者等自立相談支援事業関係(県社協委託事業) 詳細は 8 頁に掲載
- ・福祉金庫の設置・運営

貸付件数:19 件(+12)、貸付金額:285,000 円(+262,000)

【内年度内償還完了件数:13 件(+6)】 204,000 円(+181,000)

金額	10,000 円未満	10,000 円以上 20,000 円未満	20,000 円	20,001 円以上 50,000 円未満	50,000 円以上 100,000 円未満	100,000 円
件数	4 件(+4)	5 件(+5)	10 件(+10)	0 件(±0)	0 件(±0)	0 件(±0)

- ・年越し支え合いフードパントリーの開催(12/27) 141 世帯(-84) 共募
- ・食糧支援の実施(随時) 【再掲】 22 世帯(-16)、28 回(-23) 共募等
- ・シェルター支援の実施(随時) 【再掲】 4 件(+3)

(7) 権利擁護関係

- ・法人後見事業(町補助事業) 別紙2

保護類型	後見	保佐	補助	計	
受任件数	2 件	3 件	0 件	5 件(+3)	担当職員:1 名
(新規)	(2 件)	(1 件)	—	(3 件)(+2)	
(解任)				(0 件)(-1)	
活動件数	54 件	319 件	—	373 件(-58)	
相談対応件数				0 件(-7)	

法人後見事業運営委員会 10/31(1 回)、受任審査:3 件、受任決定:3 件

- ・地域福祉権利擁護事業関係(県社協委託事業・町補助事業) 別紙3

(日常的金銭管理等サービス利用援助)

利用者	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	計	利用者数:23 件(-3) 担当職員:3 名(±0) 生活支援員数:3 名(±0)
件数	7 件	9 件	6 件	1 件	23 件	権利擁護事業 延べ活動数:2,503 回(-300)
(新規)	(2 件)	(1 件)	(1 件)	(0 件)	(4 件)	
解約	4 件	0 件	3 件	0 件	7 件	解約理由 自立による本人希望、入所・入居、死亡、後見・保佐移行等

※ 次年度より、地域福祉権利擁護事業から日常生活自立支援事業へ名称が変更される。

2. 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助

(1) ボランティア推進関係

- ・ボランティア協力校指定事業 指定校数 11 校(単独実施 1 校有) **共募**
- (**高校 1 校**: 大津高校(翔陽高校単独)、**中学校 2 校**: 大津中・大津北中、**支援学校 1 校**: 大津支援学校
小学校 7 校: 大津小・室小・大津東小・大津南小・大津北小・護川小・美咲野小)
- ・ボランティア養成講座などの開催 (2 回(±0)) **共募**
「音声訳ボランティア養成講座」 1/24・25(2 回)
- ・ボランティアの派遣受給調整
- ボランティア相談 相談件数: 21 件(-14)
- ボランティア登録 登録件数: 21 件(-5)
- ボランティア活動保険 加入者数: 663 人(+85)
- ボランティア行事用保険加入件数 44 件、5,024 人(-358)
- 送迎サービス補償加入件数 0 件、0 人(±0)
- 福祉サービス総合補償加入件数 0 件、0 人(-1)
- ・各種ボランティアサービスの実施
- 音声訳サービス (利用者数: 4 人、CD12 枚)
- 点訳サービス (利用者数: 3 人、点訳本 36 冊)(±0)
- もしも電話サービス*(利用者数 42 人)(-4) 1 年間延べ利用者数 815 人(-318) **共募**

利用曜日	登録利用者数	実施日数	年間延べ利用者数	ボランティア人数	
水曜日 (第 1.3)	10 人	15 日	153 人	2 人	延べ 15 人
水曜日 (第 2.4)	11 人	21 日	245 人	2 人	延べ 21 人
金曜日 (第 1.3)	9 人	18 日	209 人	2 人	延べ 18 人
金曜日 (第 2.4)	12 人	24 日	208 人	2 人	延べ 24 人
合 計	42 人	78 日	815 人	8 人	延べ 78 人

- ・ボランティア連絡協議会への協力 (R2 年度より活動休止: 再編検討中)
- ・収集ボランティアへの協力
- 古切手 (6 人、3 団体)(+2 人、+1 団体)
- 使用済みテレフォンカード (1 人)(+1)
- 書き損じ葉書 (3 人、1 団体)(+1)
- 未使用葉書 (3 人)(+1)
- その他(ベルマーク他) (0 人)(-5)
- ・福祉教育関係
- 高齢者疑似体験(護川小1回・大津小 1 回・大津支援学校 1 回) **【合計: 3 回】(+2)**
- ・災害ボランティアセンター活動関係
- 菊池圏域ブロック社協災害相互応援協定会議(合志市)7/17、3/2 2 回
- 菊池圏域ブロック社協担当者会議(合志市)5/19 1 回
- 東熊本青年会議所例会にて災害ボランティアセンターの説明(合志市)11/13 1 回
- 合志市社会福祉協議会災害ボランティアセンター設置訓練参加(合志市)11/1 1 回
- 大津町社会福祉協議会災害ボランティアセンター設置訓練(職員全体研修会)1/22 1 回
- 玉東町災害ボランティアセンター初動対応運営支援のための職員派遣(8/15~8/18) 1 人
- 上天草市災害ボランティアセンター運営支援のための職員派遣(8/27~8/30) 1 人
- 玉名市災害ボランティアセンター運営支援のための職員派遣(8/30~9/2) 1 人

(2) 善意銀行の設置・運営

令和 7 年度 大 津 善 意 銀 行 状 況

現金口座(払出 0 件)、物品口座(預託 25 件(+14)、払出 25 件(+14)) **別紙 4**

3. 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成

(1) 福祉啓発関係

・福祉まつりの開催(大津町役場周辺)10/19・	共募
・民生児童委員退任記念品の贈呈・	31人(+31) 寄付金
・地域福祉推進懇談会の開催(9/29,9/30:小学校区ごとに分散して開催)・	4回 共募
・ふれあいサロン推進事業 助成 26ヶ所(+2)【延べ 632 回】(+134)	共募
あけぼの区:11回/年・12回/年、多々良区:12回/年、御所原区:24回/年、錦野区:10回/年、岩坂区:12回/年、 新区:12回/年、灰塚区:27回/年、下陣内区:13回/年、片俣区:14回/年、立石区:48回/年、桜丘区:24回/年、 内牧区:5回/年、美咲野三丁目区:35回/年、大津東区:12回/年、上の原区 41回/年、真木区:24回/年、 日吉ヶ丘区:49回/年、緑ヶ丘区:49回/年、中陣内区:40回/年、鍛冶区:12回/年、外牧区:24回/年、 高尾野区:11回/年、下町区:24回/年、楽善区:48回/年、馬場区:39回/年、 北出口区(担当者不在により中止:助成金返還)	

(2) 各種福祉団体への助成

・ 5 団体(±0) 寄付金

身体障がい者福祉会	老人クラブ連合会	ひとり親家庭福祉協議会
更生保護女性会	民生児童委員協議会	

(3) 調査広報関係

介護保険認定者数調査(要介護 1,230(+44)、要支援 370(-27))	1,600 人(+36)
65 歳以上の介護認定率(65 歳以上人口 8,519 人(+143))	18.4%(-0.3)
障害手帳保持者調査	2,234 人(+146)
内 訳:身体障害者 1,200 人(+65)、知的 450 人(+26)、精神 584 人(+55)	
※ 自立支援医療受給者(精神通院公費負担)970 人(+115)	
生活保護世帯調査	181 世帯(-2)
ひとり親(母子父子)世帯調査(母子 237、父子 15、その他 8)【民協把握分】	260 世帯(-8)
※【行政把握分】ひとり親世帯(母子 404、父子 27、その他 2)	433 世帯(-1)
一人暮らし高齢者調査(男性 276(+10)、女性 616(+15))	897 世帯(+30)
高齢者夫婦世帯調査	1,108 世帯(+16)
地区別高齢化率調査	
町内高齢化率	24.00%(+0.09)
最高地区「米 山 区」	90.91%
最低地区「美咲野 4 丁目区」	1.92%
町平均以上の地区数	71.0%(49/69 行政区)(-1)
町平均以下の地区数	29.0%(20/69 行政区)(+1)
北部地区(北小校区:50.73%、護川小校区:33.92%)	42.33%
中部地区(大津小校区:25.40%、室小校区:26.62%、美咲野小校区:15.61%)	22.54%
南部地区(南小校区:40.97%、東小校区:54.06%)	47.52%
大津中学校区	36.45%
大津北中学校区	38.48%
15 歳未満人口調査	5,374 人(-260)
15 歳未満人口比率調査	14.7%(-0.7)
外国人人口調査(男性 655(+201)、女性 517(+96))	1,172 人(+297)
外国人人口比率調査	3.3%(+0.8)
外国人世帯調査	1,045 世帯(+284)
外国人世帯比率調査	6.54%(+2.03)
人口調査	36,522 人(+52)
世帯数調査	17,026 世帯(+164)
社協広報「ふれあいネットワーク通信」の発行	(年 4 回:全戸配布 15,000 部) 共募
【町生涯学習情報紙に同時掲載】(15,000 部×4 回=60,000 部)(-114,000)	
ホームページの運営	アドレス【 http://o-shakyo.info/ 】【年間カウント数 7,706 件(+85)】
社協ブログ(日記)の運営	アドレス【 http://blog.goo.ne.jp/o-shakyo 】
【年間訪問者数 3,922 件(ブログプロバイダーを移動したため未定)、年間掲載記事数 158 件(-30)】	
X(旧ツイッター)の運営	アドレス【 https://twitter.com/oozushakyo 】【フォロワー 785 件(-5)、フォロワー 2,005 件(+34)】
フェイスブック(情報掲示板)の運営	アドレス【大津町社会福祉協議会】【いいね! 1,358 件(+111)】
ライン(ミニ情報掲示板)の運営	アドレス【@566zwroh】【友達申請 70 件(+25)】
インスタグラム(アルバム記録)の運営	【投稿 671 件(+186)、フォロー 846 件(+259)、フォロワー 1,252 件(+325)】
スレッドの運営	アドレス【@ozushakyo】【フォロワー 116 件(+25)】

4. 社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

(1) 各種募金活動への協力(日赤、共募)

令和7年度 日本赤十字社熊本県支部大津町分区 **別紙5**

目標 4,168,000 円(実績 3,911,000 円)93.83%

(昨年度比: 目標+9,900 円、実績-56,000 円(-3.77%))

協力率 47%、[協力世帯数: 7,960 世帯、世帯数: 17,026 世帯](令和8年3月末現在)

令和7年度 熊本県共同募金会大津町分会 **別紙6**

目標 5,862,000 円(実績 5,791,690 円)99%

(昨年度比: 目標-100,000 円、実績-227,276 円(-2%))

協力率 47%、[協力世帯数: 8,066 世帯、世帯数: 17,026 世帯](令和8年3月末現在)

(2) 在宅福祉サービスの充実

・介護用品等の無料貸出 貸出総件数: 95 件(-43)

車椅子 38 件(51 台)、シャワーチェア 2 件(2 台)、疑似体験セット 3 件(11 セット)

レクリエーション用具等 プロジェクター・スクリーン 4 件(18 台)、日赤大鍋 6 件(8 セット)、綿菓子機 1 件(1 台)、
輪投げ 5 件(8 台)、ルーレットゴルフ 2 件(2 台)、ボーリングセット 9 件(9 セット)、ボール 1 件(2 個)、モルック 3 件(3 セット)、
テント 2 件(9 張)、テント重り 1 件(18 個)、法被 1 件(10 枚)、椅子 1 件(35 脚)、座卓 1 件(20 台)、DVD 1 件(2 枚)、
グラウンドゴルフ 1 件(1 式)、手話カルタ 1 件(1 セット)、ボッチャ 4 件(4 セット)、スピーカーマイクセット等 2 件(2 台)、
餅つき機 2 件(5 台)、臼・杵 1 件(1 セット)、カラオケ 1 件(1 セット)、パターゴルフ 2 件(2 セット)

(3) 町受託事業関係(介護予防・生活支援事業、地域支援事業等)

(ア)令和7年度 高齢者ホームサポート事業状況 **別紙7**

年間延べ利用回数 184 回(-39) 派遣時間 184 時間(-39)

(イ)令和7年度 食の自立支援事業状況 **別紙8**

年間延べ利用者数 4,733 人(-448) 実施日数 309 日(+1)

(ウ)令和7年度 生きがい活動通所支援事業状況

・介護予防はつらつ元気づくり事業状況 **別紙9-1**

年間延べ利用者数 3,380 人(+113) 実施日数 258 日(+3)

・介護予防型ミニデイふれあい事業状況 **別紙9-2**

年間延べ利用者数 2,014 人(-117) 延べ実施地区数 323 地区(-1)

(エ)令和7年度 心配ごと相談事業状況 **別紙10**

相談員 10 名: 年間延べ相談件数 54 件(-17)(実施日数 63 日(+1))

(オ)令和7年度 老人福祉センター利用状況集計表 **別紙11**

年間延べ利用者数 20,678 人(+699) 開館日数 360 日(-1)

避難所開設(福祉避難所) 開設 2 日間(-6)(避難者延べ 8 世帯(-76): 11 名(-101))

線状降水帯大雨による避難所開設<避難者 5 世帯: 7 名> (8/10)1 日間

線状降水帯大雨による避難所開設<避難者 3 世帯: 4 名> (8/11)1 日間

内訳: 8/10<避難者 5 世帯: 7 名> 8/11<避難者 3 世帯: 4 名>

(カ)生活福祉資金貸付事業(県社協委託事業)

生活福祉資金相談員活動状況 **別紙12**

生活福祉資金相談員(兼相談支援員)を配置 **【相談件数: 177 件】(-63)**

申込件数: 1 件	貸付件数: 1 件(福祉費 1 件)	貸付合計額: 442,762 円(-376,212)
-----------	--------------------	----------------------------

(キ)生活困窮者等自立相談支援事業関係(県社協委託事業)

生活困窮者等自立相談支援事業状況 **別紙13**

年間相談件数 64 件(-21)(年間延べ活動回数 651 回)(-938)

(ク)生活支援体制整備事業(町委託事業)【令和7年度より受託開始】

生活支援体制整備事業状況 **別紙2**

活動件数 318 件(年間延べ対応人数 2,068 人)

(4) 介護保険事業等状況関係 及び 介護予防・日常生活支援総合事業関係

(ア)令和7年度 居宅介護支援事業等状況 **別紙14**

月平均利用人数 30 人(-33)(介護1: 18 人、介護2: 6 人、介護3: 2 人、介護4: 1 人、介護5: 2 人)

介護予防等: 月平均利用人数 3 人(-6)(要支援1: 3 人、要支援2: 1 人、事業対象者: 2 人)

介護保険等収入(補助金事業収入を除く): 4,278,220 円(-4,628,210 円)

※熊本県高齢者施設等高騰対策支援金: 90,000 円

(イ)令和7年度訪問介護事業等状況・・・・・・・・・・・・・・・・別紙15

合計:年間延べ利用人数 4,611 人(+331)(派遣時間 4,430 時間 21 分)
内 訳:訪問介護:年間延べ利用人数 3,930 人(+435)(派遣時間 3,825 時間 29 分)
総合事業:年間延べ利用人数 681 人(-105)(派遣時間 604 時間 52 分)
介護保険等収入(補助金事業収入を除く):17,696,830 円 (+1,513,580 円)
※熊本県高齢者施設等高騰対策支援金:90,000 円
※熊本県介護人材確保・職場環境改善等事業補助金:160,000 円

(ウ)令和7年度通所介護事業等状況・・・・・・・・・・・・・・・・別紙16

合計:年間延べ利用人数 6,442 人(-358)
内 訳:通所介護:年間延べ利用人数 5,847 人(+181)
総合事業:年間延べ利用人数 595 人(-539)
介護保険等収入(補助金事業収入を除く):50,621,250 円(+994,022 円)
※熊本県高齢者施設等高騰対策支援金:62,000 円

(5) 介護職員処遇改善の状況

訪問介護事業、通所介護事業、障がい者居宅介護事業に従事する介護職員へ支給

支給月額	正規職員	嘱託職員	パートタイム職員	登録ホームヘルパー
介護職員 処遇改善手当	28,000 円	26,000 円	18,000 円	14,000 円
ホームヘルパー手当	8,000 円			

(6) 障害者居宅介護事業状況関係

(ア)令和7年度居宅介護事業状況・・・・・・・・・・・・・・・・別紙17

合計:年間延べ利用回数 2,291 回(-368)(派遣時間 2,923 時間 30 分)
内 訳:居宅介護:年間延べ利用回数 1,863 回(-430) (派遣時間 2,013 時間 30 分)
同行援護:年間延べ利用回数 266 回(+76) (派遣時間 426 時間 00 分)
移動支援:年間延べ利用回数 162 回(-14) (派遣時間 484 時間 00 分)
障がい福祉サービス等収入(補助金事業収入を除く):11,107,910 円(-920,980 円)
・社会福祉法人等による利用者負担額軽減(障害者居宅介護事業)・・・・・・・・ 0 名(±0)

(7) 事務局関係

・役員会等

理事会・・・・・・・・・・・・・・・・ (5/28、6/18、11/21、3/20)4 回
評議員会・・・・・・・・・・・・・・・・ (6/18、6/30【書面】、12/23、3/30)3 回
定期監査・・・・・・・・・・・・・・・・ (5/23)1 回
資産変更登記・・・・・・・・・・・・・・・・ (資産変更 6/19, 代表者重任 6/25)1 回
評議員選任・解任委員会・・・・・・・・ (6/18、3/30)2 回

・ファンドレイジング関係

進展なし

・実習受入関係

受入期日	日数	受入施設(学校)人	介護従事者 実務者研修	介護従事者 初任者研修	介護等 体験	ソーシャル ワーク実習	介護 実習	教職免許 介護等体 験	その他 インターンシップ デュアルシステ ム等
6/30～8/6	25 日	九州看護福祉大学				2 人			
8/19～9/19	24 日	熊本学園大学				2 人			
9/18～9/19	2 日	熊本駅前看護リハビリテーション病院							2 人
9/10～9/12	3 日	大津北中学校							2 人
9/24～10/3	8 日	北九州市立大学				1 人			
10/21～10/24	4 日	翔陽高校							2 人
12/1～1/5	23 日	熊本 YMCA 学院				1 人			
2/12～2/19	6 日	熊本学園大学				2 人			
2/23～3/27	5 日	九州看護福祉大学				1 人			
	100 日	6 団体:15 人受け入れ	0	0	0	9	0	0	6
前年度比	+25	+1 団体:-1 人	±0	±0	±0	+1	-4	±0	+2

・視察等受入関係等

沖縄県北中城村社協職員視察研修受入 9/11
福岡県篠栗町社協役員視察研修受入れ 2/16

・職員研修・会議等

年間活動 報告表・・・・・・・・・・・・・・・・別紙18

・職員会議関係

会議名	開催日	開催時間
正規職員会議	毎月10日 前後	17:30～ 1時間
衛生委員会	毎月第3火曜日	30分程度
係長・主任会議	毎月第3火曜日	1時間程度
地域福祉係ミーティング	不定期	1時間程度
総務係ミーティング	毎月15日 前後	1時間程度
ヘルパーミーティング	毎月15日 前後	11:20～ 1時間
デイサービスミーティング	毎月第2 木曜日	16:30～ 1時間
居宅ミーティング	毎月10日 前後	1時間程度
ミニデイミーティング	毎月第3 水曜日	14:00～ 1時間
権利擁護事業ミーティング	毎月第3 火曜日	14:00～ 1時間
食の自立支援ミーティング	毎月最終 水曜日	13:00～ 30 分間
厨房ミーティング	不定期	1時間程度
生活困窮者等自立支援事業支援調整会議	毎月 1 回	9:00～ 1時間程度
ケアマネ倶楽部	3カ月に1回 第2火曜日(6月・9月・12月・3月)	13:30～ 1時間

・職場内研修等関係

実施日	内容	講師等
11/28	「～社協職員として人権にどのように向き合うか～」	人権推進課
1/23	災害ボランティアセンターの活動内容について	社会福祉法人熊本県社会福祉協議会 熊本県ボランティアセンター 主事 貴島 晋太郎氏
2/25	救急法	菊池広域本部 南消防署 署員 3 名
毎月	訪問介護従事者	ミーティング時に研修を実施
毎月	通所介護従事者	ミーティング時に研修を実施
毎月	障がい者居宅介護等従事者	ミーティング時に研修を実施
10/2	職員健康診断 ストレスチェックテスト	移動検診車(熊本県総合保健センター) オンライン受検(くまもと産業医サービス)

・防災関係

町地域防災会議及び水防協議会・国民保護協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【5/26】
 大津町総合防災訓練実行委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【7/9】
 町総合防災訓練・・ 【10/26】
 消防訓練:2 回・・ 【7/30、3/10】

・各種団体事業への協力

つつじ祭りへの協力(つつじ祭り実行委員会主催)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【4/20】
 つつじ祭り慰霊祭(日吉神社下忠魂碑前)への協力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【4/19】
 からいもフェスティバルへの参加(からいもフェスティバル実行委員会主催)・・・・・・・・・・・・ 【11/9】
 各種団体総会等への参加(大津町)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 【更生保護女性会 4/25、身体障がい者福祉会 4/4、老人クラブ連合会 4/7、ひとり親家庭福祉協議会 5/31、保護司会大津支部 4/8】
 民生委員児童委員協議会定例会(民生委員児童委員協議会主催)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【毎月第 1 金曜日】
 民生委員推薦会(福祉課主催)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【8/13、10/6、12/25、】
 地域ケア会議定例会(地域包括支援センター主催)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【毎週火曜日】
 大津町在宅医療・介護連携会議(地域包括支援センター主催)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【11/6】
 大津町地域包括支援センター及び大津町地域密着型サービスに関する運営委員会・・・・・・・・・・・・ 【10/2】
 大津町福祉の窓口包括化推進会議(福祉課主催)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【毎月 1 回】
 大津町要保護児童対策及び防止対策地域協議会への参画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【6/27、2/17(研修会)】
 大津町男女共同参画審議会への参画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【5/28、6/18、9/17、11/12、1/21、3/11】
 大津町スポーツ推進審議会への参画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【8/18】
 社会を明るくする運動・・ 【7/5】
 青少年育成町民会議・・ 【5/23】
 大津高等学校 学校運営協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【6/16、2/24】
 大津支援学校 学校運営協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【6/11、10/31、2/5】
 老人クラブ連合会(会長会、女性部会、シルバーヘルパー定例会(老人クラブ連合会主催)・・・・・・・・・・・・ 運営支援
 NPO 法人(特定非営利活動法人)(みんなのおうち、あぼり、すまいる、コリス、さくらんぼ、ペアレントネットワーク)・・・ 活動支援
 おおづおにぎり会(子ども食堂)、陣内食堂(地域食堂〔三気の里:BeTree〕)・・・・・・・・・・・・・・ 活動支援
 大津町振興総合計画策定審議会、大津町都市計画審議会、大津都市計画区域マスタープラン改定検討委員会へ参画

・寄付団体一覧

菊池郡の未来を考える会・・ 6/18、10/16
 熊本県移動商業協同組合・・ 3/16
 民生委員児童委員協議会 10/20、ひとり親家庭福祉協議会 10/21、NPO こどもサポートみんなのおうち 10/20・・・・・・ 福祉まつり
 大津校区スポーツ振興会 5/22、大津高校生徒 3/31、後迫老人会 3/25・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 一般
 東京エレクトロン九州(株)(マッチングギフトによる寄附)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3/31